

事業シート(令和6年度決算)

事業名	20120 訟務事務費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	
	担当課	市長公室 危機管理課	内線		2466	款	2			総務費	ポイント		
						項	1			総務管理費	政策分野		
						目	1			一般管理費	施策分野		
												市長公約	

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・法律の専門家への相談体制を構築し、公正な公務の確保と係争行政基盤の強化を図る。	概要	・顧問弁護士を設置し、公務に係る法律問題の相談を行う。 ・行政訴訟においては弁護士を訴訟代理人に立て対応する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R5			R6		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	3,690	2,045	3,690	3,690	2,020	△ 25
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他( )						
一般財源	3,690	2,045	3,690	3,690	2,020	△ 25
新規・拡充	主な事業内容					
	3,690	2,045	3,690	3,690	2,020	△ 25
	訟務事務					

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
3,690	3,690	3,690	0
3,690	3,690	3,690	0
査定額	説明		
3,690			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・顧問弁護士を設置し、公務に係る法律問題の相談体制を構築した。(相談回数46回)
評価等	・顧問弁護士への相談結果を記録し担当課と共有することで、公平・公正な行政運営の実現と職員の法制能力の向上に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	・行政活動に係る法的紛争を未然に防止するため、顧問弁護士相談の活用をすすめる。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・顧問弁護士を設置し、公務に係る法律問題の相談体制を構築した。(相談回数36回)
評価等	・顧問弁護士への相談結果を記録し担当課と共有することで、公平・公正な行政運営の実現と職員の法制能力の向上に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	・行政活動に係る法的紛争を未然に防止するため、顧問弁護士相談の活用をすすめる。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・法律の専門家への相談に必要な経費を計上
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度決算)

事業名	21300 総合防災訓練事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	地域防災計画、国土強靱化地域計画、過疎地域持続的発展計画	
	款	2	総務費		ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり		市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 有事に強いまちを確立します					
	項	1	総務管理費		政策分野	3	都市基盤・防災・景観								
	目	13	災害対策本部費		施策分野	(6)	防災・危機管理								
担当課	市長公室 危機管理課	内線	2466												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・防災訓練を通じて地域の防災力を向上させるとともに、市民の防災意識の高揚を図る。	概要	・総合防災訓練 ・土砂災害・全国防災訓練 ・火山防災訓練 ・地区防災活動に対する支援
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
地域防災リーダーがいる町内会の割合	71.38%	71.38%	
災害時応援協定締結団体数	103団体	107団体	
「災害から命・財産を守るための準備や体制が整っている」と感じている市民の割合	53.1%	55.9%	

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5			R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,800	2,630	6,800	6,800	2,938	308
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		3,800	2,630	6,800	6,800	2,938	308
新規・拡充	主な事業内容						
	総合防災訓練等の実施	3,800	2,630	3,800	3,800	1,982	△ 648
○ 1	地区防災活動支援事業の実施			3,000	3,000	956	956

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額		5,050
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
5,140	5,050	5,050	△ 1,750	
5,140	5,050	5,050	△ 1,750	
査定額	説明			
3,900				
1,150				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・本庁、江名子小学校及び各支所において住民避難訓練をはじめとする総合防災訓練を実施した。(参加者2,055名) ・朝日町黒川、大廣地区で土砂災害防災訓練を実施した。(参加者41名) ・奥飛騨温泉郷地域を対象に焼岳噴火を想定した火山防災訓練を実施した。(参加者288名)
評価等	・住民避難訓練、避難所運営訓練、発災型対応訓練など住民参加型の実践的な訓練を行い、市民の防災意識の高揚と知識・技術の向上を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定 ・実践的な防災訓練を実施するなど、市民の防災意識の維持・高揚を図る。 ・令和6年能登半島地震を踏まえた様々な対応の見直し(充実・強化)をすすめる。

5.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・本庁、東山中学校及び各支所地域を会場に総合防災訓練を実施する予定であったが、台風10号の接近により中止した。 ・荘川町寺河戸、黒谷地区で土砂災害防災訓練を実施した。(参加者139名) ・奥飛騨温泉郷地域を対象に焼岳噴火を想定した火山防災訓練を実施した。(参加者331名) ・まちづくり協議会など地域が行う防災活動に対し、アドバイザーを派遣するなどの支援を実施した。(16回)
評価等	・総合防災訓練は中止したが、土砂災害防災訓練や火山防災訓練において、住民避難訓練、避難所運営訓練など住民参加型の実践的な訓練を行い、市民の防災意識の高揚と知識・技術の向上を図った。 ・まちづくり協議会や町内会が行う防災訓練等の地区防災活動に防災アドバイザーを派遣することにより、防災知識の習得や自助・共助の大切さなど防災意識の向上を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定 ・実践的な防災訓練の実施などにより、市民の防災意識の維持・高揚を図る。 ・地域が行う防災活動を積極的に支援することにより、自助・共助の更なる強化を図る。

担当課 予算要求 ポイント	・総合防災訓練等の実施に必要な経費を計上
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

## 主要事業個票(令和6年度決算)

事業名	21300 総合防災訓練事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市長公室 危機管理課
枝番・内容	1 地区防災活動支援事業の実施		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input type="checkbox"/> R6拡充		款	2	総務費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2466	
		<input type="checkbox"/>		目		13	災害対策本部費	作成年月	R7.8	

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	・大規模災害に備えて自助・共助の更なる強化を図る。	概要	・まちづくり協議会などが実施する自主防災活動や防災訓練に対し、防災アドバイザー等を派遣し、計画段階からの相談や、実施した事業の評価・助言等を行うとともに、訓練等に必要な物資などを提供する。
----	---------------------------	----	--

## [参考] R5決算(Do-Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

## [参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費	・需用費	
	・委託料	
対前年度増減額(当初予算)		3,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

## R6決算(Do-Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	3,000
	繰越	
	補正等	
	最終	3,000
決算額		956
対前年度増減額(決算)		956

## R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,150
主な経費	・需用費	
	・委託料	
対前年度増減額(当初予算)		△ 1,850

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練等に必要な物資などの提供</li> <li>・防災アドバイザー等の派遣</li> </ul>
[スケジュール]	R6.5 アドバイザー派遣希望地区の募集開始 R6.6～ 随時支援事業の実施

事業実績、評価等	
[事業実績]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり協議会など地域が行う防災活動に対し、アドバイザーを派遣するなどの支援を実施した。(16回)</li> </ul>
[評価等]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり協議会や町内会が行う防災訓練等の地区防災活動に防災アドバイザーを派遣することにより、防災知識の習得や、自助・共助の大切さなどの防災意識の向上を図った。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域が行う防災活動を積極的に支援することにより、自助・共助の更なる強化を図る。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練等に必要な物資などの提供</li> <li>・防災アドバイザー等の派遣</li> </ul>
[スケジュール]	R7.4 アドバイザー派遣希望地区の募集開始、支援事業の実施

事業シート(令和6年度決算)

事業名	21310 災害対策事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	地域防災計画、国土強靱化地域計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	2	総務費	ポイント		(1)	日々の暮らしと地域活動を支える人づくり										
	項	1	総務管理費	政策分野		3	都市基盤・防災・景観	市長公約			強く！～自然と向き合い暮らす強さ～有事に強いまちを確立します						
	目	13	災害対策本部費	施策分野		(6)	防災・危機管理										
担当課	市長公室	危機管理課、広報公聴課	内線	2466													

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・自然災害発生時に市民の生命や財産を守る総合的な防災体制を構築する。	概要	・防災行政無線、防災ラジオ等による多様な情報伝達手段を確保する。 ・防災備蓄品の計画的な購入を進める。 ・災害時応援協定の締結により防災体制を充実させる。 ・防災教育を推進する。
----	------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
地域防災リーダーがいる町内会の割合	71.38%	71.38%	
災害時応援協定締結団体数	103団体	107団体	
「災害から命・財産を守るための準備や体制が整っている」と感じている市民の割合	53.1%	55.9%	

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R5		R6				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	134,512	116,762	102,241	110,241	104,851	△ 11,911	
特定財源							
国費 ( 災害対策事業費 1/2 )	6,800	6,100				△ 6,100	
県費 ( ライフライン保全対策事業費 1/4 等 )	3,700	3,189	2,375	2,375	2,658	△ 531	
その他( 防災行政無線施設使用料、ライフライン保全対策事業分担金 等 )	66,259	24,248	22,235	22,235	16,506	△ 7,742	
一般財源	57,753	83,225	77,631	85,631	85,687	2,462	
新規・拡充	主な事業内容						
	自動起動防災ラジオ普及	18,072	17,155	8,000	8,000	7,719	△ 9,436
	地域防災リーダーの育成	900	953	1,000	1,000	953	0
○ 1	備蓄物資等購入	10,900	10,754	21,100	21,100	18,709	7,955
	ライフライン保全対策事業	11,500	10,977	7,500	7,500	7,120	△ 3,857
	ハザードマップの印刷、配布				8,000	5,732	5,732
	防災意識の啓発						
	ラジオ難聴地域電波伝搬調査						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額		106,937
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
107,202	106,937	106,937	4,696	
	1,000	1,000	1,000	
2,875	1,875	1,875	△ 500	
18,957	8,290	9,840	△ 12,395	
85,370	95,772	94,222	16,591	
査定額	説明			
8,000				
1,000				
20,000				
7,500				
1,100				
3,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本防災士機構のカリキュラムに即した防災リーダー育成講座を開催した。(参加者54名)</li> <li>災害対策用備品・備蓄用食料等を購入した。(発動発電機、ポータブル電源、LEDスタンド照明等)</li> <li>道路沿線のライフライン保全対策として、立木の伐採等を実施した。(2路線)</li> <li>防災ラジオ無償貸与対象者を拡大した。</li> <li>ハザードマップを更新し、あわせて「わがまち防災マップ」(Web版ハザードマップ)を導入した。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災リーダーの育成により、地域防災力の向上を図った。</li> <li>避難所生活環境の向上を図った。</li> <li>災害に備え、ライフラインの保全対策を図った。</li> <li>防災ラジオの無償化対象者の拡大により、利用者の増加を図った。</li> <li>パソコンやスマートフォンから地域の防災情報を地図上に自由に描ける機能を持った「わがまち防災マップ」(Web版ハザードマップ)をインターネット上に公開し、地域防災に活用できる環境を整えた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の防災リーダーを育成するための研修、訓練を継続して実施する。</li> <li>避難所における災害対応備品の充実を図る。</li> <li>引き続きライフラインの保全対策を図る。</li> <li>令和6年能登半島地震を踏まえた様々な対応の見直し(充実・強化)をすすめる。</li> </ul>

5.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本防災士機構のカリキュラムに即した防災リーダー育成講座を開催した。(参加者57名)</li> <li>能登半島地震を踏まえた備蓄品の品目、数量の見直しを行い、災害対策用備品(備蓄倉庫、発動発電機等)や備蓄用食料等を購入するとともに、備蓄品の分散化を進めた。</li> <li>道路沿線のライフライン保全対策として、立木の伐採等を実施した。(2路線)</li> <li>防災ラジオの普及に取り組んだ。</li> <li>ハザードマップを印刷し、配布した。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災リーダーの育成により、地域防災力の向上を図った。</li> <li>備蓄品の品目、数量の見直しを行い、避難所における生活環境向上のための備蓄品の充実を図った。</li> <li>災害に備え、ライフラインの保全対策を図った。</li> <li>防災ラジオ利用者の増加を図った。</li> <li>ハザードマップの印刷、配布により、危険個所の周知や日頃の備えの大切さ等の防災意識の向上を図った。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の防災リーダーを育成するための研修、訓練を継続して実施する。</li> <li>避難所における備蓄品の充実と分散化をすすめる。</li> <li>引き続きライフラインの保全対策を図る。</li> <li>災害における自助、共助意識の高揚を図るとともに、災害に対する情報伝達手段の充実に向けた検討をすすめる。</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>備蓄物資等の充実に必要な経費を計上</li> <li>ライフライン保全対策に必要な経費を計上</li> <li>防災ラジオ普及促進をはじめ防災対策に必要な経費を計上</li> <li>防災リーダー育成など防災教育に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・積算内容を精査

## 主要事業個票(令和6年度決算)

事業名	21310 災害対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市長公室 危機管理課
枝番・内容	1 備蓄物資等購入		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R6拡充		款	2	総務費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2466	
		<input type="checkbox"/>		目		13	災害対策本部費	作成年月	R7.8	

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	・能登半島地震を踏まえ、避難所における生活環境の充実を図る。	概要	・災害時に必要な物資(食料、水、毛布など)を計画的に備蓄する。 ・大規模災害を想定し、備蓄品や備蓄量の見直しを行う。 ・孤立のおそれがあるところや、備蓄スペースが不足する指定避難所へ防災備蓄倉庫を設置するとともに備蓄品の分散化を図る。
----	--------------------------------	----	---

## 【参考】R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	10,900
	繰越	
	補正等	
	最終	10,900
決算額		10,754
対前年度増減額(決算)		516

## 【参考】R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	21,100
主な経費	・需用費	
	・備品購入費	
対前年度増減額(当初予算)		10,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

## R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	21,100
	繰越	
	補正等	
	最終	21,100
決算額		18,709
対前年度増減額(決算)		7,955

## R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	20,000
主な経費	・需用費	
	・備品購入費	
対前年度増減額(当初予算)		△ 1,100

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	・災害対策用備品(発動発電機、ポータブル電源、LEDスタンド照明等)、備蓄用食料等を購入した。
[評価等]	・災害対策用備品・備蓄用食料等の計画的な購入により、避難所生活環境の向上を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	・避難所における災害対応備品の充実を図る。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・食料、飲料水、毛布等を計画的に購入 ・飲料水の備蓄数量の増 ・毛布の備蓄数量の増 ・新たな備蓄品(弾性ストック等)の購入 ・防災備蓄倉庫の設置 ・災害対策用備品の購入(発動発電機、ポータブル電源)
[スケジュール]	4月より順次購入

事業実績、評価等	
[事業実績]	能登半島地震を踏まえた備蓄品の品目、数量の見直しを行い、災害対策用備品(備蓄倉庫、発動発電機等)や備蓄用食料等を購入するとともに、備蓄品の分散化を進めた。 ・食料、飲料水、毛布等の購入 ・新たな備蓄品(弾性ストック等、サーキュレーター)の購入 ・防災備蓄倉庫の追加設置(5か所) ・災害対策用備品の購入(発動発電機、ポータブル電源)
[評価等]	・備蓄品の品目、数量の見直しを行い、避難所における生活環境向上のための備蓄品の充実を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	・避難所における備蓄品の充実と分散化をすすめる。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・食料、飲料水、毛布等を計画的に購入 ・新たな備蓄品(ラップ式トイレ、給水タンク等)の購入 ・災害対策用備品の購入(発動発電機、ポータブル電源)
[スケジュール]	4月より順次購入